

玉野市こども・若者計画（素案）に関するパブリックコメントの結果について

- 1 実施期間 令和7年12月26日（金）～令和8年1月26日（月）
- 2 閲覧場所 玉野市ホームページ、市役所2階情報公開室、各市民センター等行政情報コーナー
- 3 募集結果 1名から6件の意見が提出された

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>屋内の遊び場として、吉備中央町のキッズパークのように、無料で、大型遊具、半屋外（屋根有）のストライダーなどで遊べるスペース、食事・おやつを食べるスペースがある場所を要望。</p> <p>椅子・テーブルの上には屋根があり、日差しが強くても休めるスペースがほしい。</p> <p>近年、夏は40度にせまる気温で、外で遊べない子が増えている。深山では遊ぶ時期を選ぶ。</p> <p>田井みなと公園は、水が汚れていてヤドカリが足にささって痛い。日陰もない。</p>	<p>現在、本市の屋内の遊び場としては、児童館や子育て支援センター（玉原認定・築港ちどり・槌ヶ原ちどり保育園）などがありますが、小学生以上が楽しめる屋内施設が十分でないことは認識しております。</p> <p>そのため、この度のこども・若者計画に遊び場の充実について位置づけたところですので、本市においてどのような取り組みが最適か、検討を進めてまいります。</p>
2	<p>レクセセンターなどでのスポーツイベントを実施してはどうか。</p> <p>キッチンカーなどが来るようなイベントや、港フェスティバルのようなイベントと一緒にすればスポーツに興味のない子もレクセセンターでこんなスポーツができるというアピールになるのではないか。</p> <p>だいたいイベントは0歳児がいると難しいものばかり。0歳児が退屈しない工夫を。授乳・おむつ交換も困る。</p>	<p>レクセセンターでのスポーツイベントとしては「スポーツフェスティバル」を開催しています。ニュースポーツや、ミニゲーム、ボールプールなど親子で楽しめるようなイベントとなっています。</p> <p>また、今年度運動公園で初めて開催された「玉原ハーフリレーマラソン大会」や、毎年開催している「深山ファミリー健康マラソン大会」などのイベントもありますが、さらに充実した内容となるように、主催者とも連携していきます。</p> <p>0歳児への対応は施設の制約や安全性の確保など、検討課題は多々ありますが、市民が安心してスポーツ施設を利用できる環境の研究に努めていきます。</p>

3	<p>車椅子・高齢者もつらくない公園を要望。深山は階段があり、駐車場が離れている。トイレが遊具近くになく、二人以上の子供がいると一人がトイレに行きたくなった時に困る。</p> <p>食事をとるために、公園内の椅子・テーブルを多く設置してほしい。駐車場が子供が遊んでいるすぐ側なら車で食べさせるのにできない。</p>	<p>深山公園は美しい自然の景色を活かし、昭和51年に風致公園として設置しました。ご意見の場所は、整備をしてから30年以上が経過し、幅広い世代が利用できるよう、さらに求められています。今回の様々な意見を参考に、今後もこの公園をより多くの人に利用してもらえよう検討してまいります。</p>
4	<p>保育園駐車場の屋根があればよいのでは。小さなお子さんと多くの荷物、月曜・金曜はお布団もある中、雨が降るとつらい。</p>	<p>ご提言いただきました駐車場屋根の設置に当たっては、玉野市幼保一体化等将来計画に基づいて進めております新たな統合園の整備の中で、一体的に行うことも含めて検討してまいります。</p>
5	<p>病児保育について、市内には1カ所あるが、インフルエンザは受け入れてもらえない。希望としては、園に病児保育が欲しい。二人子供がいる場合、一人を保育園、一人を病児保育へと連れて行くため時間がかかり仕事に影響する。</p>	<p>本市は、独立行政法人たまの病院に病児・病後児保育事業を委託しており、病院内での保育ということもあり、感染症の種類によっては、利用を制限させていただいておりますが、ご要望の内容については、たまの病院と共有いたします。</p> <p>なお、保育園・幼稚園における病児保育は、保育室や看護師の人材確保といった課題があり、現状では実現は難しいものと考えております。</p>
6	<p>通級指導教室は各学校に。</p> <p>今は、ゲーム、SNSなど、直接人と関わることが少なくなったことによる、発達とは別に悩む子がいると思う。通級の担当の先生が、各学校に在籍していただければ、すばやく対応できるのでは。</p> <p>現在、通級のため、大崎小から胸上小に通っているが、仕事を休んで連れて行く必要がある。</p>	<p>通級指導教室は、本市に限らず、他の多くの自治体で拠点となる学校に設置している状況です。他校からお子様を送り迎えされている保護者の皆様にはご負担をおかけしております。一方で、お迎えに来ていただくことで、通級担当の教員とお子様の成長や課題についてのお話ができる貴重な機会となりますので、お時間が許す時には、しっかり保護者の方の思いを伝えいただき、きめ細かい指導につなげていきたいと考えています。</p>